

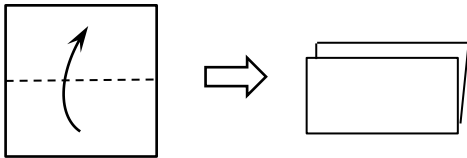
黄ぶなを折ろう

「黄ぶな」の折り方は
伝承折り紙の「金魚」
と同じです。
わからない時は
家の人や、お友達に
教えてもらいましょう。

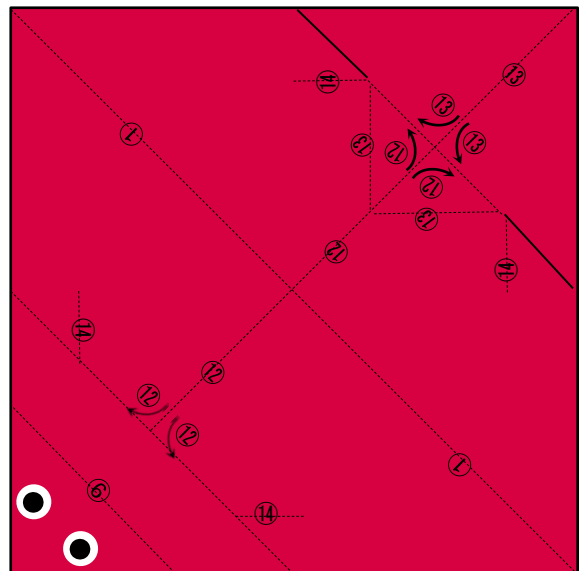
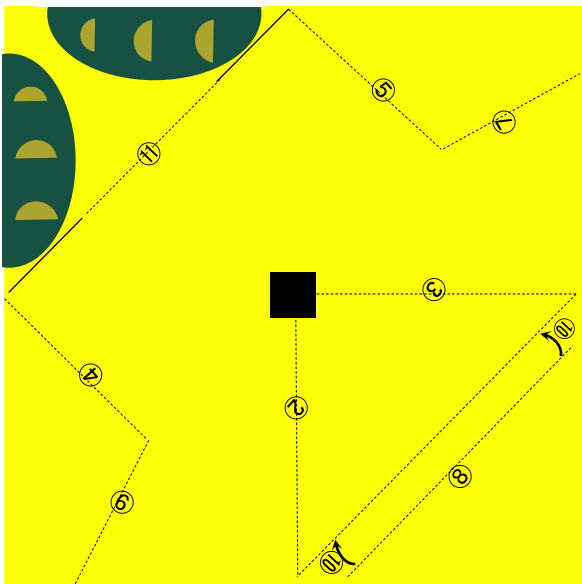
宇都宮の民話に登場する『黄ぶな』を折り紙で折ってみましょう。

1. 太線に沿ってハサミで切り取ります。
2. 番号順に点線で折ります。※ぜんぶ谷折りです。
3. 内側に番号が隠れるところもあるので注意して折ります。
4. 尾びれをハサミで好きな形に切って出来上がりです。

※紙の形が谷のようになる折り方です。
練習用の折紙では線が隠れるように折らしましょう。



※お子さんがハサミを使う時は家の方が注意してあげてください。



黄ぶなを折ろう



折る時のご注意とお願い

この折り紙シートは、多くの方に宇都宮の民話「黄ぶな」に親しんでもらうために作成しました。

「黄ぶな」の民話については『宇都宮の歴史と文化財ホームページ』に掲載の
おすすめコンテンツ「宇都宮にまつわる民話」をご覧ください。

なるべく両面印刷用の用紙で表面と裏面に注意して出力して下さい。

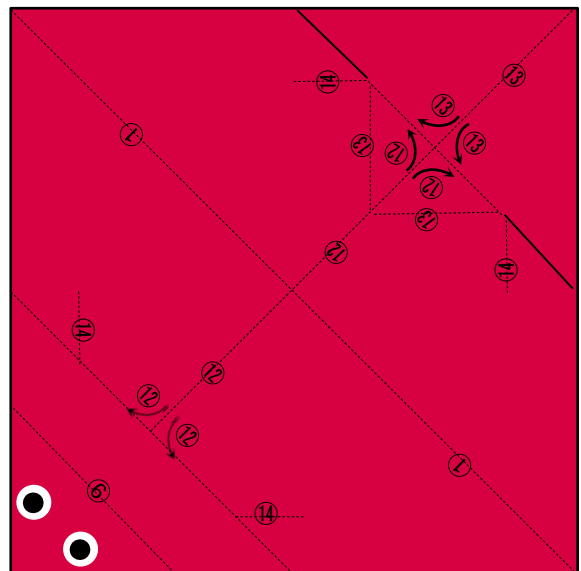
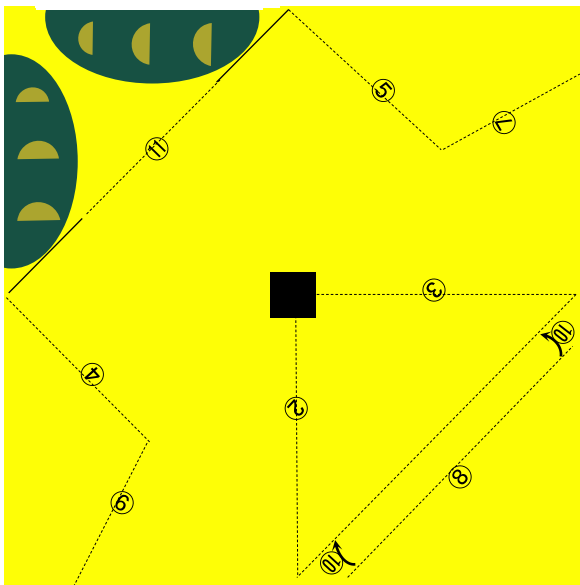
インクがよく乾いてから反対面を印刷して下さい。

紙質やプリンターによって若干、仕上がりが違う事があります。

折り線と絵柄が違う時は絵柄に合わせた方がきれいに仕上がります。
わからない時は「折り紙黄ぶなの折りかた」を参考にして下さい。

お子さまのハサミの使用には充分ご注意ください。

※このシートは個人で楽しむ範囲で、ご自由にお使い下さい。
※営利を目的とした使用、及び複製、転載を固くお断り致します。

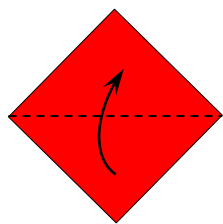


作図:速水善朗

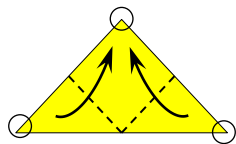
『折り紙黄ぶな』の折り方

～伝承折り紙「金魚」を参考に～

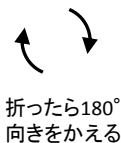
- 手前に折る線
- · - · - · 反対側へ折る線
- 切る線



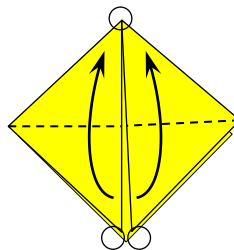
①半分に折る



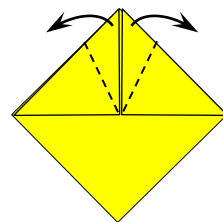
②○と○を合わせるように中心に合わせて点線で折る



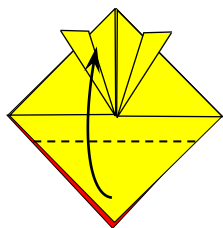
折ったら180°向きをかえる



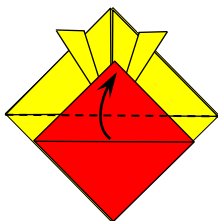
③○と○を合わせるように点線で両端を上折る



④点線で外側に折る

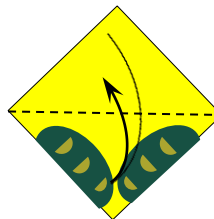


⑤上の一枚を点線で折る

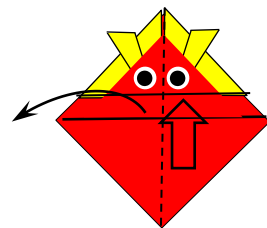


⑥上の一枚を線のところで折る

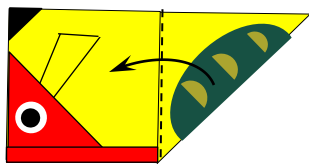
ここまで兜の折り方と同じです



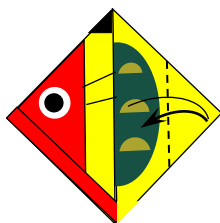
⑦裏がえして線の位置で折り目をつけ、おもてにする



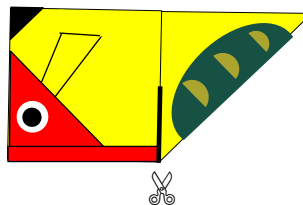
⑧広げて真ん中から半分に折る



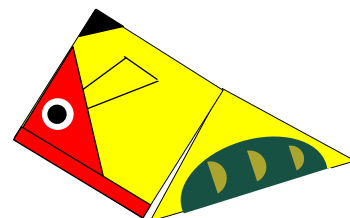
⑨線の位置で折る



⑩線の位置で折って元の形に開く

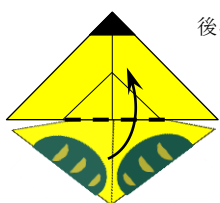


⑪太線の位置に切り込みを入れる(うらも忘れずに)

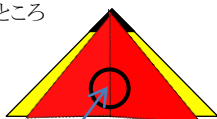


⑫指を入れてお腹と尾びれを開く

⑨⑩は後で尾びれを折る時の折りすじになるので、ていねいに折り目をつけましょう



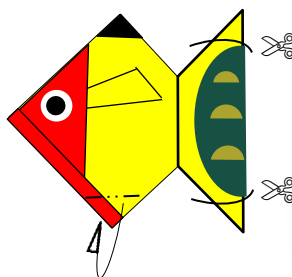
後ろから見たところ



ここを押す

⑬点線で折り上げる

⑭尾びれの裏側をお腹の中に押し入れる



⑮横向きにして軽くつぶし線の位置で内側に折り尾びれを好きな形に切って出来上がりです



糸を通してストローや竹ひごにつけたり工夫して楽しみましょう

※お子さまがハサミを使う時はお家の方が注意してあげてください

※このシートは個人で楽しむ範囲で、ご自由にお使い下さい。
※営利を目的とした使用、及び複製、転載を固くお断り致します。